

2015年7月10日

## 2015 年度JBN クマ基金による助成活動募集のご案内

日本クマネットワークでは、「JBN クマ基金」などを活用して、会員が主導する諸活動の助成をおこなっています。2015年度助成活動を以下の要領で募集しますので、希望される方は申請書に必要事項を記入してご応募ください。

**対象とする活動：**日本国内の各地域で行われるツキノワグマおよびヒグマに関わる調査研究，教育・普及啓発ならびに保全・保護管理のための事業を対象とします。特にオンライン寄付サイトギブワンで提案している「クマと人との共存するために：トラブル防止プロジェクト」の趣旨に沿った活動＝特にクマの被害対策のための機材を活用する事業や，地域住民と一緒にクマ対策を考え，その地域が自分たちの手でクマ対策を講じていけるように働きかける事業を歓迎します。ギブワンのプロジェクト情報については以下のサイトをご確認ください。

<http://www.giveone.net/cp/PG/CtrlPage.aspx?ctr=pm&pmk=10146>

営利活動や政治活動を目的とするものは該当しません。

**応募資格：**申請者と事業代表者はJBN 会員に限ります。ただし，申請者と事業代表者は，当該年度までの会費を全て支払っているJBN 会員に限られます。

**助成額：**1件10万円を上限とします。

**使用できる経費：**事業を進める上で必要な備品，消耗品，旅費，謝金など。原則人件費や一般管理費には使用できません。他予算との併用を認めます。ただし，JBN 事業として位置づけ可能なことが条件です（共同・共催は可）。報告書といっしょに会計報告（費目別用途内訳およびその領収書）をしていただきます。費目間の流用は20%程度認めます。それ以上の場合には理由書を提出してもらいます。

**採択数：**年間数件とします。

**申請方法：**別添の申請書に必要事項を記入して募集開始期～12月の期間内に日本クマネットワーク事務局に提出してください。事業の採択等により2015年度の募集が終了した時点で，JBNのホームページに募集終了のお知らせを掲載しま

す)。

**採否の決定：**下の手順に沿って審査が行われます。申請書類の到着後、1月以内に採否（採択の場合には助成額）を申請者にお知らせします。

**手順：**

- 1) 募集開始期～12月の期間において希望者は申請書を事務局に提出する。
- 2) 申請書類の受け取り日から1ヶ月以内にクマ基金委員会および代表・副代表で採否と助成額を決定・通知する。
- 3) 助成事業の開始時期より助成金を仮払金として指定振り込み口座に振り込む
- 4) 原則として事業開始時期から同年度の3月末までの期間内に事業を実施する。年度をまたぐ場合には事前に事務局と打ち合わせる。ただし、新しい年度になって2ヶ月を超えることはできない。事業終了後、速やかに報告書と会計報告を提出してもらう。
- 5) 原則として翌4月末までに報告書（別紙）と会計報告（原則として全てについて領収書をつける）を提出する。
- 6) 提出後速やかにクマ基金委員会で報告書と会計報告をもとに助成額を最終承認する。報告に不備がみられた場合には助成額の削減または取り消しとし、返金を求める。
- 7) 本事業による成果をJBN ニュースレターおよびホームページなどにて公開する（写真数点と事業概要を提出してもらう）。JBN としての事業であることを確認する。

本事業について成果発表する時にはJBNの支援を受けた旨を記載していただきます。

**審査方法：**クマ基金委員会委員と代表・副代表によって審査し、採否と助成額を決定します。

**申請書提出先：**

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

東京農工大学農学部地域生態システム学科

森林生物保全学研究室内

日本ネットワーク事務局 事務局長 小池伸介

E-mail: info@japanbear.org